

埼玉医科大学 IR センターの概要と活動内容について  
(令和 4 年 9 月 30 日)

1 埼玉医科大学 IR センターの概要

埼玉医科大学 IR センターは、埼玉医科大学 IR センター規程に基づき全学の組織として平成 29 年に設置され、本学における教育・研究・大学運営に関して、データを調査・収集・分析することで得た客観的エビデンスを活用し、本学の質の向上を推進することを目的に設置され、IR センター運営会議によって管理運営されている。IR センターは設置の目的を果たすため下記の活動を行っている。

- (1) 本学における教育・研究・運営に係るデータの調査・収集・分析
- (2) 上記で得た客観的エビデンスの提供による大学改善への支援
- (3) 大学機関別認証評価に係る業務
- (4) 医学教育分野別評価に係る業務
- (5) その他、自己点検・評価に係る業務

2 埼玉医科大学 IR センターの活動内容

埼玉医科大学 IR センターの現在の活動内容は、教育に関わる活動、すなわち「教学 IR」である。IR センターの活動の結果は、全学の意思決定機関である大学運営会議において構成員である IR センター長が報告し、本学における教育の基本方針の決定に用いられている。また、全学の自己点検・評価委員会および各学部(医学部・保健医療学部)の自己点検・評価委員会においても IR センター長が活動の結果を報告し、学部の教育の基本方針の決定に用いられている。

具体的な活動として、毎年度、各学部の学修成果をまとめた「IR レポート」の作成や卒業時アンケートの分析を行い、その結果を大学運営会議および各学部の自己点検・評価委員会に提出している。また、医学部においては令和 2 年度に全卒業生を対象とした卒業生アンケートを実施し、分析結果を報告した。これらの活動の結果、医学部においては医学英語教育のさらなる充実の検討が開始された。

また、埼玉医科大学 IR センターは、その専門性を活かし、令和 2 年度に受審した大学機関別認証評価、令和 3 年度に受審した医学教育分野別評価において、根拠資料の作成を行うと同時に自己点検・評価報告書の作成の中心となって活動した。その結果、両者において大変高い評価を得ることができた。